

2013年10月22日

各位

小野薬品工業株式会社

Valeant 社とのライセンス契約締結のお知らせ

小野薬品工業株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:相良 暁 以下、当社)は、Valeant Pharmaceuticals International Inc.の関係会社である Valeant Pharmaceuticals North America LLC(以下、Valeant 社)より、同社が米国において褐色細胞腫を対象に製造・販売している「Metyrosine(一般名:メチロシン)、以下、メチロシン」に関して、日本において独占的に開発・商業化する権利を取得しましたので、お知らせいたします。

今回のライセンス契約締結に伴い、当社は Valeant 社に対して契約一時金を支払うとともに、上市後は製品の売上高に応じたロイヤルティを支払います。

褐色細胞腫は、副腎髄質または副腎外傍神経節由来の神経内分泌腫瘍です。褐色細胞腫患者では、過剰に産生されたカテコールアミンにより高血圧をはじめ、頻脈、不整脈、動悸、蒼白、頭痛などの症状が認められます。これらの症状を改善するために、通常、血圧や心拍数などをコントロールする交感神経遮断薬(α 遮断薬、 β 遮断薬)などが使用されています。

メチロシンは、カテコールアミンの産生に関わるチロシン水酸化酵素を阻害することで、その産生を抑制し、カテコールアミンによる高血圧などの循環器症状を軽減する薬剤であり、交感神経遮断薬などでは症状が十分にコントロールできなくなった患者に対して併用されます。

メチロシンは、1979年に米国で承認・上市されており、日本では未承認薬・適応外薬の開発促進のために厚生労働省の主催で設置された「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発企業の募集が行われた化合物です。

当社は、いまだ満たされていない医療ニーズに応えるため、真に患者さんのためになる医薬品を提供できるよう努めており、今回の契約締結によりメチロシンを開発・販売することで、褐色細胞腫の治療に貢献できるものと期待しております。

Valeant 社(Valeant Pharmaceuticals International Inc.)について

Valeant 社は、多国籍スペシャルティ医薬品企業で、主に皮膚科、眼科、神経疾患およびブランドジェネリックといった領域でさまざまな医薬品を開発・製造・販売しています。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

小野薬品工業株式会社 広報室

TEL : 06-6263-5670

FAX : 06-6263-2950